

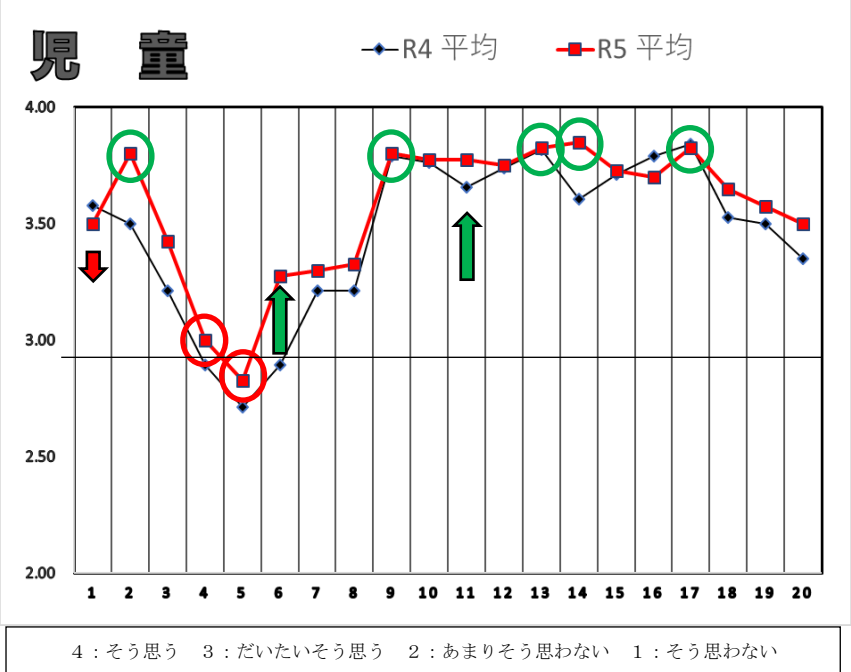
学校評価アンケートの結果について

早春の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和6年2月に実施した学校評価アンケートの結果をお知らせいたします。

1 児童

- 1 わたしは、学校へ行くのが楽しい
- 2 わたしは、友達となかよくしている
- 3 わたしは、みんなにあいさつをしている
- 4 わたしは、早寝・早起き・朝ごはん、朝うんちができています
- 5 わたしは、生活や学習の中で、困ったことや課題に自分で工夫して取り組んでいる
- 6 わたしは、めあてをもって勉強したり運動したりしている
- 7 わたしは、どんなことにもあきらめずに取り組んでいる
- 8 わたしは、みんなのためになることを進んでいる
- 9 先生は、よくわかるように教えてくれる
- 10 先生は、わたしたちをよく見ていてくれる
- 11 先生は、いじめやけんかのときしっかり話を聞いてくれる
- 12 先生は、よいことをしたときほめてくれる
- 13 先生は、命の大切さを教えてくれる
- 14 わたしは、安全な自転車の乗り方や歩き方をしている
- 15 わたしは、地震やふしん者から自分を守るやり方を知っている
- 16 わたしは、うしのけ山で遊んだり、亀山校区の見学をしたりすることがすきだ
- 17 わたしは、亀の子班活動で他の学年の子と遊んだり運動したりすることがすきだ
- 18 わたしは、汗の広場で野菜を育てることがすきだ
- 19 わたしは、「うしのけ」やおたよりを、必ず家の人に見せる
- 20 わたしは、部活動に取り組むことが好きだ



(1) 高評価の項目について (○印)

今回の調査では、14が最も評価が高く、続いて13と17、2と9という結果だった。交通安全や命の大切さに対する意識が高いことがうかがえる。また、異学年も含め、友達と仲良く過ごせていると感じる子がとても多く、先生がよくわかるように教えてくれると答える子も多い。

(2) 低評価の項目について (○印)

最も低い項目は5。次に4という結果であった。子ども自身が、「自分で工夫して取り組んでいる」という意識が低いことが分かる。5の質問については毎年低評価の状態が続いている。学び方を学ぶ実践を重ね、子ども達の「工夫する力」を伸ばしていきたい。4については、「朝うんち」が入っていることが低評価につながっている可能性が高い。この質問については今後検討していきたい。

(3) 令和4年度との比較

全体的に評価は上がっており、最もよくなったのが6であった。「めあて」を意識して取り組む子が、少しずつ増えている。一方1はわずかに評価が下がっているのが気になる。

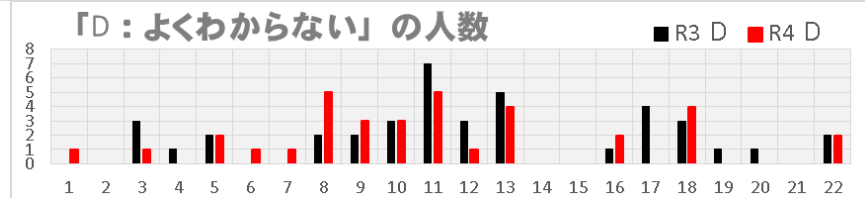
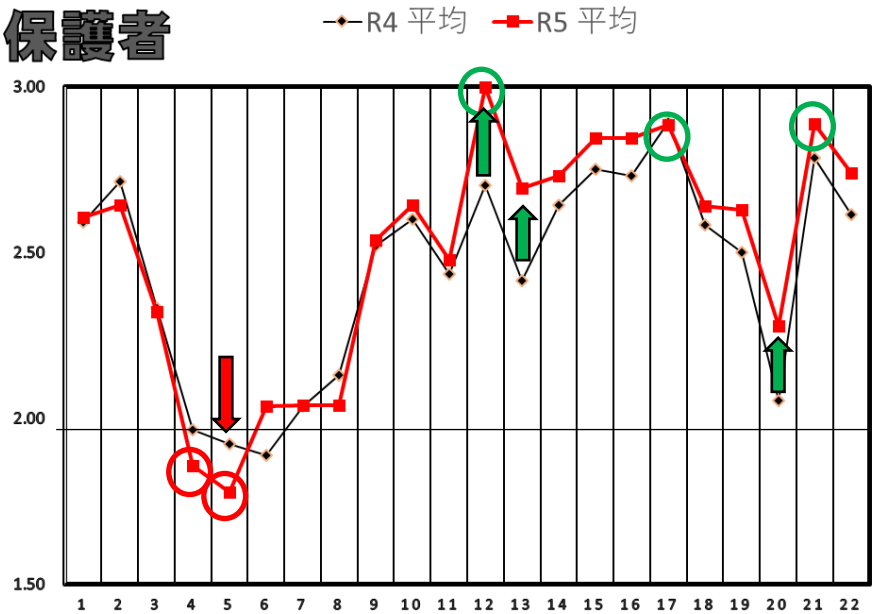
(4) 今後の課題

「自分で工夫する」ことだけにとらわれず、今、亀山小の子どもたちに本当に必要な力を職員全員で共通理解し、一丸となって取り組んでいくことが必要である。今後も一人一人の子どもの声をよく聞き、丁寧な指導を心掛け、毎日楽しく登校できる学校を目指していきたい。

2 保護者

- 1 お子さんは、楽しく学校へ行っている
- 2 お子さんは、友だちとなかよく生活している
- 3 お子さんは、みんなにあいさつをしている
- 4 **○** お子さんは、**早寝・早起き・朝ごはん、朝うんち**ができています
- 5 **○** お子さんは、**生活や学習の中で困ったことや課題に自分で工夫して取り組んでいる**
- 6 お子さんは、めあてをもって勉強や運動に取り組んでいる
- 7 お子さんは、どんなことにもあきらめずに取り組んでいる
- 8 お子さんは、人のためになることを進んでしている
- 9 先生は、よくわかるように教えてくれる
- 10 先生は、子どもの様子をよく見てくれている
- 11 先生は、いじめやけんかのときしっかり話を聞いてくれる
- 12 **○** 先生は、**子どもがよいことをしたときほめてくれる**
- 13 先生は、命の大切さを教えてくれる
- 14 学校は、交通安全のルールを正しく教えている
- 15 学校は、不審者や地震など安全を守る取り組みをしている
- 16 学校は、ふるさとのよさに気付かせるように教えている
- 17 **○** **亀の子班活動で、他学年の子どもとのふれあいを深めている**
- 18 汗の広場の活動は、学校にとって大切である
- 19 「うしのけ」やお便り、ブログで、学校の様子や教育方針がよく分かる
- 20 お子さんは、部活動に意欲的に取り組んでいる（4年以上）
- 21 **○** **学校は、地域やPTAと協力して活動している**
- 22 学校は、保護者からの相談に対して適切に対処してくれる

保護者



3：よくあてはまる 2：ややあてはまる 1：あまりあてはまらない D：よくわからない

(1) 高評価の項目について (○印)

調査項目の中では、12、17、21の3項目が高評価であった。特に12は、28人中25人が「よくあてはまる」、2人が「ややあてはまる」と答えていた。17では親も子も亀の子班の良さを感じており、亀山小の代表的な「良さ」と考えられる。また、安全への取り組みや、地域・PTAとの協力についても、高い評価をいただいている。

(2) 低評価の項目について (○印)

5「工夫」4「早寝・早起き・朝ごはん、朝うんち」は例年通り評価が低かった。これらの結果については、子どもも親も同じような傾向が見られるが、子どもに比べて、保護者の評価が昨年度よりも下がっているのが気になる。

(3) 令和4年度との比較

12、13、20が大きく上がっている。また、愛知音楽研究会の発表に向け、保護者やPTAの協力のもと、全校一丸となって取り組み、素晴らしい発表ができました。今後も、ふれあいや体験的な活動を大切にしながら、子ども達の良さ生かす教育活動を進めていきたい。

(4) 今後の課題

1、6、7の項目で「よくわからない」という解答があるのが気になる。これまで以上に、開かれた学校、地域とともにある学校をめざしたい。また、子どもたちが自分から「工夫して」取り組んでいけるよう、今後も探求的・課題解決的な教育活動を推進していきたい。